

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、未払金及び未払法人税等を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	390,565,610	366,157,690
未収入金	1,072,659	460,181
前払費用	110,204	724,392
合計	391,748,473	367,342,263
未払金	25,872,021	10,644,469
未払法人税等	10,154,300	-
合計	36,026,321	10,644,469
次期繰越収支差額	355,722,152	356,697,794

3. 予備費の使用について

予備費支出△372,000 円は管理費支出の諸謝金支出及び特定資産取得支出の退職給付引当資産取得支出に充当使用し、当該予算科目の予算額に含めて表示している。(注1)

(単位:円)

科目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
管理費支出 - 諸謝金支出	3,900,000	369,000	4,269,000
特定資産取得支出 - 退職給付引当資産取得支出	2,080,000	3,000	2,083,000
予備費支出	10,490,000	△ 372,000	10,118,000